

(別紙様式2)

## 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 沖縄県  
農業委員会名： 久米島町

### I 農業委員会の状況(令和2年4月1日現在)

#### 1 農業の概要

単位:ha

	田	畑			計	
		普通畑	樹園地	牧草畑		
耕地面積		1,730			1710	
経営耕地面積	1,348	1,330	1,083	17	219	2678
遊休農地面積		12.52				12.52
農地台帳面積	69	2,345				2,414

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	748
自給的農家数	73
販売農家数	675
主業農家数	81
準主業農家数	10
副業的農家数	71

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	810
女性	189
40代以下	17

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	40
基本構想水準到達者	96
認定新規就農者	8
農業参入法人	
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者	—						
女性	—						
40代以下	—						

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 0 5 年 0 9 月 3 0 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	12	12
認定農業者	—	3
認定農業者に準ずる者	—	7
女性	—	
40代以下	—	1
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	8	6	6

\*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1730ha	449.4ha	26.28%
課 題	担い手への集積が進んでいないのが現状である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
1.4ha	2.49ha	0.39ha	178%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	地域の担い手及び農地所有適格法人や優良農家等への斡旋を行う。
活動実績	目標を達成する事が出来た。 令和2年度農地中間管理事業 3件 24,977㎡ 内2件は、新規で集積することが出来た。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値を達成することが出来た。 今後も農地所有適格法人や、担い手へ斡旋を行う。
活動に対する評価	予定していた農事懇談会等の集まりが出来なかったため、農地の見える化を進め、遊休地化の恐れがある農地の所有者へ、個別訪問等ピンポイントで相談出来る体制を構築していく必要がある。

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数
	経営体	1 経営体	1経営体
	30年度新規参入者が取得した農地面積	令和元年度新規参入者が取得した農地面積	令和2年度新規参入者が取得した農地面積
	ha	ha	1.19ha
課題	高齢が進む中、資産保有や未相続地等が多々あり、農地貸付が進まない状況である		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
経営体	1経営体	%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
ha	1.19ha	%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	町部局等関係機関と連携し新規参入を図る。
活動実績	予定していた農事懇談会の開催が出来なかった。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値が定められていないので、過去の実績に基づいて目標値を設定する。
活動に対する評価	個別で1人新規参入者を獲得出来た。

#### IV 遊休農地に関する措置に関する評価

##### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1742.5ha	12.52ha	0.72%
課 題	遊休農地の殆どが島外従事者で、将来は耕作するという事で解消への理解が得られないのが現状であり、所有者への理解を求め農家等への斡旋を図る必要がある		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

##### 2 令和元年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
0.69ha	2.6ha	377%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

##### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	18人	8月～11月	12月～3月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期:8月～11月			
	その他の活動	耕作放棄地事業等を活用し遊休農地の解消に努める			
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		18人	8月～11月	12月～3月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期	〇月～〇月	調査結果取りまとめ時期	〇月～〇月
		第32条第1項第1号		第32条第1項第2号	第33条
		調査数:	筆	調査数:	筆
		調査面積:	ha	調査面積:	ha
その他の活動					

##### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	農事懇談会の開催が出来なかった事により、思うような意向調査が出来なかった。
活動に対する評価	委員各自判断にバラツキがあるので、総会終了時等に、判断基準を再確認し可能な限り統一する必要がある。

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1730ha	3.87ha
課 題	担当地区農業委員及び推進委員、事務局職員とともに農地パトロールを行い、違反転用の疑いがあれば状況把握し適切な指導を行う。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
3.03ha	0.84ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地パトロールによる未然防止
活動実績	利用状況調査に合わせて違反転用の発見、調査を行った。
活動に対する評価	違反を発見した場合、現場確認を行い、農業委員会での口頭指導や、改善がない場合文書による指導を行っている。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 35 件、うち許可 34 件及び不許可 1 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局職員による書類審査及び現地調査をし、地区担当農業委員が申請書等に会い事実関係の調査確認を行っている。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	担当委員は現地調査及び申請者へヒアリングをした結果報告を行い、審議を実施している。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	35件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	1件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	毎回公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30 日	処理期間(平均)	30日
	是正措置				

### 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 1 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局職員による書類審査及び精査を行い、農業委員・推進委員・事務局による現地調査を行って、総会へ提案を行っている。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	事務局、全農業委員による現地調査、許可喜寿を確認し審議している。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	実施している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 60 日	処理期間(平均)	60日
	是正措置				

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		10 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		8 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由	電話連絡を行ったが不在の為連絡が取れなかった。	
	対応方針	郵送で書類送付、電話での督促。	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 件	公表時期 令和 年 月
		情報の提供方法:	
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 件	取りまとめ時期 令和 年 月
		情報の提供方法:	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 ha	2414
		データ更新:農地の権利移動情報及び住基情報・固定資産情報との照合	
		公表:	
	是正措置	農地利用情報公開システムへの完全移行を行う。	

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

## Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉  〈対処内容〉
----------------	-----------------------

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉  〈対処内容〉
--------------------	-----------------------

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## Ⅷ 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

農業委員会事務局内での閲覧による公表

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数      0    件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

### 3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--